

かつらぎ町立大谷小学校で県産小麦粉を使用したパンを提供

令和4年1月31日と2月18日の給食に変わりパンとして、和歌山県内で収穫された小麦粉を使用した県産小麦粉パンを提供いたしました。

県産小麦粉パンは、昨年に引き続き、県内4地区で収穫された小麦粉で、かつらぎ町立大谷小学校では、ショートブレッドとナンとして提供されました。

大谷小学校 栄養教諭の高岸先生

「ショートブレッドは、県産小麦粉2：薄力粉1、ナンは県産小麦粉2.3：薄力粉1で焼きました。ショートブレッドはいつもより焼き色がついて、綺麗に焼けました。ナンは、いつも以上にうまく空気の層ができて、パリっとした焼き具合になりました。おいしくいただきました」との感想をいただきました。

当会では、令和4年も県産小麦粉を提供する予定です。



ショートブレッド (左下)

ナン (左下)

(R4年2月24日掲載)